

キリストにあるIDシリーズ

「②神の子」

ガラテヤ 4:6-7

2018.10.14 HKJCF

1

概観

イエス様を信じ、神の子とされたクリスチャンに聖霊様が内住してくださる。罪の奴隸から神の子、そしてキリストと同じ相続人の恵みが与えられる。

アウトライン

1. 聖霊様の恵み V6
2. 神の子の恵み V7
3. 相続人の恵み V7

2

1. 聖霊様の恵み V6

- 1) 内住の確信: 確認の印と保証として(Ⅱコリント 1:22); 信者にとって大事な確信。
- 2) 御国を受け継ぐ保証: 永遠の命の恵みはすでに始まっている(エペソ 1:13-14)。
- 3) 客観的な真理: 「御子の御靈」=御子と御靈が遣わされた; 救いの働きの違い。
- 4) 主観的な体験: 呼ぶ(*κράζω, krazó*)=祈りの生活(ローマ 8:15-17)。御靈の働きで、神の子の意識が深まっていく。

3

2. 神の子の恵み V7

- 1) あなたがた→あなた: 信仰は一対一の関係; ひとり一人に対する宣言。
- 2) 罪の奴隸: 罪悪感、不安、罪の支配からの解放。選択肢と自由が与えられた。
- 3) 律法主義: 苦しいチャン \times ; 良い人間 \times ; ねばならない信仰 \times ⇒御靈にゆだねる信仰。
- 4) 神の子のIDの大切さ: ありのままに愛され、受け入れられている確信(マタイ 3:16-17); 無条件の愛を理解し、喜んで生きる。

4

3. 相続人の恵み V7

- 1) 奴隸→子→相続人: 貰い出す; 奴隸市場からお城まで(ガラテヤ 4:5)。
- 2) アブラハムの子孫: 養子縁組を通して、異邦人も救いに預かる(ガラテヤ 3:14)。
- 3) 最高の遺産: 聖霊様(ルカ 11:13)とキリストの品性(ローマ 5:3-5)。日々造り変えられていく喜び(ガラテヤ 5:22-23)。
- 4) 神による御業: 自分の努力で勝ち取れない; 信じて恵みを受け取るだけ。

5

適用

- 1) 神の子とされた体験を求める: 客観的な真理を受け入れ、主観的な体験をするように。
- 2) アバ父と親しく、積極的に話す習慣: 祈り方、祈りの言葉が、子がアバ父に話す言葉を使っていくように。

6